北海道白樺高等養護学校　令和８年度　第１号　令和８年７月２４日発行

学校だより

◆学校教育目標
自己の能力を伸ばし
心豊かに、
たくましく生きる人を育てる

〒061-1264　北広島市輪厚 621 番地１　ホームページ　shirakabakoutouyougo.hokkaido-c.ed.jp

「成長の積み重ね」

北海道白樺高等養護学校長　山　﨑　淳　也

７月に入り、蒸し暑い日が続いており、北海道にはないはずの「梅雨」を感じさせる気候が続いておりますが、生徒たちは暑さに負けず、水分補給などの対策を十分に取りながら様々な学習に取り組んできました。

１学期を振り返ると、生徒たちは日々の授業や作業学習、スポーツ大会などの学校行事、北広島市を舞台とした地域での体験活動など、様々な経験を積み重ねてきました。

一人一人があらゆる学習場面で自分なりの目標や目的を明確に持ち、取り組んできたことで、自信につながったことや新たな発見にも出会い、日々何らかの成長を遂げる生徒たちに頼もしさを感じます。生徒たちは様々な経験、時には失敗の中から何らかの成長への道筋を見つけ出します。その繰り返しの中で、社会自立に向けて大きく成長していくのだと思っています。私たち教職員は、生徒の成長の積み重ねを支える存在だと思っています。生徒の悩んでいることにしっかり耳を傾け、一緒に考え、そして生徒一人一人がポジティブに前に進んでいけるよう今後もしっかり取り組んでいきたいと思っています。

また、本校では、地域とのつながりを大切にした教育活動にも取り組んでいます。先日も北広島駅西口での製品販売会を行いました。駅利用者だけではなく、毎年行われる製品販売会を楽しみにしてくれている市民にもたくさん来ていただきました。生徒たちは見知らぬお客さんとの触れ合いの中で、感謝の言葉やお褒めの言葉も受け、大変充実した表情で販売活動を精力的に行うことができました。どの生徒も一生懸命作業学習で作ってきた製品が売れることでの達成感を味わうことができたのではないでしょうか。多くの地域の皆様からの励ましの言葉は、生徒一人一人の自信や意欲につながっていきます。この地域とのつながりを大切にした教育活動については、今後も学校として大切にしていきたい活動の一つであり、さらに生徒の社会自立につながる活動を北広島市との連携の下、進めてまいりたいと思っています。

生徒たちが現在及び将来の生活において、自信をもって社会参加していくためには、たくさんの人とつながり、様々な経験を積み重ね、自分らしく、そして相手への思いやりの気持ちをもって、共に生活を豊かにしていくことが大切であると考えています。そのためにも、実生活と関連づけた教育活動を多く取り入れるよう教職員が一丸となって新たな発想を大切にしていきたいと思っております。

生徒を取り巻く生活は、学校生活だけではなく、家庭生活、地域生活、そして将来の就労生活など、様々な場面が想定されます。生徒の今、そして将来の生活に生きる確かな力の育成に向けて、地域の方々とのつながりを大切にし、資源を積極的に活用すること、保護者の皆様方とは、生徒の成長を適宜共有させていただき、「共に育てる」という意識をしっかりと持ちながら教育実践を進めてまいりたいと思っています。

生徒の成長とよりよい学校づくりのため、保護者の皆様のみならず、本校を応援いただいている地域の皆様、関係機関の皆様には引き続き本校の教育活動に対し、御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

入学式



4月9日に入学式を行いました。
新入生 48 名、一人一人の名前を呼ばれ起立し、山﨑校長からの入学許可で白樺高等養護学校の一員となりました。
新入生代表生徒が学校生活への抱負やルールを守ることを宣誓し、式を終えることができました。

見学旅行

『青春の扉』を開いた 3 泊 4 日 ～関東方面へ～



高校生活の一大イベントである見学旅行。私たちは5 月19日（火）～22日（金）の 3 泊 4 日間、関東方面へ行ってまいりました。 振り返れば昨年の 9 月頃、行き先アンケートで「関東」に決まって以来、自主研修の計画などを進めてまいりましたが、気が付けば出発当日を迎えるほど、あっという間の事前学習期間でした。

炎天下の東京で、数々の「初めて」を経験。今年度の学年テーマは『青春の扉 ～全員で楽しみ見聞を広める～』。初夏の日差しが照りつける炎天下の東京へと降り立ちました。 今回の旅行では、初めて飛行機に搭乗する生徒や、両国国技館で相撲を初観戦する生徒も多く、日常生活では味わえない数多くの「初めて」を経験することができました。ここで得た新たな見聞や刺激は、生徒たちの視野を広げ、卒業後の生活や進路の選択にも大いに活きる貴重な財産となったはずです。

また、多くの生徒が楽しみにしていたホテルでの自由時間には、部屋でお菓子を片手にカードゲームをしたり、将来の夢や日頃の思いをじっくりと語り合ったりする姿がそこそこで見られました。 普段の学校生活から一歩離れ、寝食を共にした仲間と過ごしたこの 3 泊 4 日は、生徒たちにとって一生忘れることのない、輝かしい「青春の 1 ページ」となりました。



スポーツ大会

6月18日（木）、晴天のもとスポーツ大会が開催されました。今年度は、各委員会が事前に様々な準備を重ね、当日の進行や係活動も生徒たち自身の手で行われました。自分の競技だけでなく、休憩時間にも運営の仕事にあたるなど大変な場面もありましたが、最後まで責任を持って自分の役割を全うしていました。大会の運営に関わる経験は、大きな自信につながったことと思います。 競技では「ドッジボール」「フロアカーリング」「大縄跳び」「玉入れ」「大波小波」の5種目が実施され、各学年で熱戦が繰り広げられました。各種目の優勝は、ドッジボールは3年生、フロアカーリングは1年生、大縄跳びは３年生、玉入れは ３年生、大波小波は ３年生。総合優勝は3年生という結果になりました。３年生が圧倒的な強さで見事に有終の美を飾ってくれました。 一つひとつの競技に全員が一生懸命に取り組み、仲間のために声を枯らして応援する姿からは、学年を超えた強い団結力が感じられました。最後になりますが、当日は気温の高い中、会場まで足を運び温かい御声援を送ってくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。紙面をお借りして、心よりお礼申し上げます。







エスコンフィールド北海道

6月24日（水）にエスコンフィールド HOKKAIDO で日本ハム対ロッテの試合を観戦しました。事前学習では、エスコンフィールドの建設の際に伐採した木材を本校が譲り受けた経緯などを知り、本校との関わりを学びました。

館内では、学級やグループに分かれ、昼食などを購入したり、スクリーンに自分達が映ると大きな歓声をあげたりして、試合開始までの時間を楽しく過ごしました。

試合が始まると、選手の名前を呼ぶなど、声援を送り、野村選手や水谷選手のホームランに胸を熱くしていました。

観戦や館内の見学、IC カードを利用した購入などの貴重な学習の機会となりました。





校外販売会

7月8日（水）、曇り空で強い風が吹く中でしたが、北広島駅西口ゲートパークにおいて、本校作業の製品の販売会が無事に開催されました。2年生4学科がそれぞれの学科で製作した製品を販売しました。風にも負けず、生徒たちは訪れた地域の方々に元気よく声を掛け、製品の特徴を一つひとつ丁寧に紹介しながら販売を行いました。自分たちの手で作り上げた製品を直接お客さまに手渡し、喜んでいいただける場面を経験した生徒たちの表情は、大きな達成感と喜びに満ちあふれていました。

12月には、本校を会場に「しらかば店」を開催予定で、3 年生が製品販売を行います。





クリーニング作業の紹介、受注について

クリーニング作業は校内外からの受注を受け、丁寧に仕上げて納品しています。主な作業は、「ワイシャツ、絨毯、ピロケース、法被、シーツ、入浴剤の製作」に取り組んでいます。その中でも法被や絨毯の受注が多く、昨年度の法被（町内、札幌市、恵庭市、千歳市）は 350 着を納品、じゅうたんは約 140 畳分を納品しています。

今後も御注文に対して丁寧、迅速に対応していきたいと考えております。しかし、絨毯につきましてはホームページにて記載事項がありますので、御確認の上、お問い合わせをいただければ思います。また、昨今の社会情勢により、原材料等が高騰したため下記の金額に改正しています。御理解をいただければ幸いです。



料金について

〇ワイシャツ：60 円/枚

（本校生徒は無料、保護者様は有料で受け付けております。しかし、カジュアルシャツやブラウス、校外からはお受けしていません。）

〇絨毯：100 円/畳

（水洗い可能な絨毯6畳までをお受けしています。フワフワした柔らかいもの、床暖用で水洗いができないものは御遠慮ください。お持ちいただいた段階で洗うことができるかを判断させていただくこともあります。）

〇法被：50 円/枚

（お祭り等で使用したものをお受けしています。）

〇白布等：80 円/枚

（展示等で使用した白布をお受けしています。）

